

教科	技術・家庭(技術分野)	第1学年
-----------	--------------------	-------------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準 (知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度	
技術分野のガイダンス	1	3学年間の学習内容を確認し、技術分野の学習を生かして、3年後にできるようになっていたことを内容ごとにまとめることができる。	3学年間の技術分野の学習に見通しを持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。(態)	
材料と加工の技術の原理・法則と仕組み	①身の回りの材料と加工の技術	1	身の回りの製品を見て、なぜその材料が使われているか知る。	身の回りの製品に生かされている材料の特性と材料に適した加工方法について理解している。(知) 主体的に材料と加工の技術について考えようとしている。(態)
	②木材、金属、プラスチックの特性	1	木材、金属、プラスチックがどのような製品に利用されているかをまとめることができる。	木材、金属、プラスチックなどの特性と特性を生かした利用方法について理解している。(知)
	③材料に適した加工方法	1	工具や機器を加工の特性や方法に応じて分類することができる。 材料と目的に応じた工具や機器を選択して使用することができる。	目的とする加工に応じた工具や機器について理解している。(知) 工具や機器を適切に選択し、安全に配慮しながら、簡単な製作品を製作できる技能を身に付けている。(知)
	④丈夫な製品を作るために	1	製品を丈夫にするための材料と加工の技術の工夫について知る。	身の回りの製品を丈夫にする方法を調べる活動などを通して、構造と部材を丈夫にする方法について理解している。(態)
	⑤材料と加工の技術の工夫を読み取る	1	材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について読みとることができる。	材料と加工の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。(思)
材料と加工の問題	①問題を発見し、課題を設定しよう	2	身近な生活や学校などで、材料と加工の技術によって解決できる問題を見つけることができる。	「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。(思)
	②製作品を構想し、設計しよう	8	課題を解決するために、使用目的や使用条件に合わせて、製作品の構想を具体化することができる。 製作品の構想を製作に必要な図に表すことができる。	製作に必要な図の描き方を理解している。(知) 製作に必要な図に表すことができる技能を身に付けている。(知) 材料の選択や成形の方法などを構想し、設計を具体化する力を身に付けている。(思) 自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。(態)
	③製作の計画を立てよう	1	製作に必要な図を基に、部品表、材料取り図を作成し、製作に必要な材料を準備することができる。 製作工程表を作成することができる。	構想に基づいて、製作の計画を立てることができる力を身に付けている。(思)

令和8年度 評価規準

学校名: 江戸川区立鹿骨中学校

一 の 技 術 に よ る 題 解 決	④製作しよう	8	切り代や削り代を見込んで、仕上がり寸法線と切断線をけがくことができる。材料を切断線に従って切断することができる。 寸法線に従って加工することができる。 加工後、検査・修正し、仮組み立てをすることができる。 組み立てを行い、組み立て後、検査・修正することができる。 素材や用途に合った表面処理をすることができる。	安全・適切な製作や検査・修正をすることができる技能を身に付けている。(知) 他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。(態)
	⑤問題解決の評価、改善・修正	3	材料と加工の技術による問題解決を振り返り、解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する方法について考えることができる。	製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。(思) 自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。(態)
材 社 会 技 術 の 最 適 化 の 展 示	①材料と加工の技術の最適化	1	自分の問題解決における最適化の場面を振り返り、社会の問題解決における最適化と比べる。	材料と加工の技術の概念について理解している。(知) 材料と加工の技術の最適化について考えている。(思)
情 報 技 術 の 原 理 ・ 法 則 と 仕 組 み	①情報の技術とは何だろう	1	生活や社会、産業様々な場面でコンピュータなどの情報の技術が利用されていることを知る。 コンピュータの構成について知る。	情報の表現や記録ができる仕組みを理解している。(知) 主体的に情報の技術について考えようとしている。(態)
	②情報のデジタル化	1	コンピュータは全ての情報を数値化し、処理していることを知る。 情報のデジタル化の方法を知る。	情報のデジタル化の仕組み、デジタル化の方法とデータ量の関係について理解している。
	③情報通信ネットワークの仕組み	1	情報通信ネットワークの仕組みについてまとめる。 情報通信ネットワークを使って、情報のやり取りをS琉仕組みを知る。	情報ネットワークの構成についてりかいしている。 情報通信ネットワーク上での情報を利用する仕組みについて理解している。
	④情報モラル・情報セキュリティ	3	情報の特性について考え、情報が社会に与える影響について調べる。 情報セキュリティを実現する3つの要素を知る。	情報の特性を理解し、情報を安全に利用することができる知識を身に付ける。(知) 情報が社会に与える影響を理解し、望ましい情報社会のために取るべき態度を身に付けようとしている。(思・態) 情報セキュリティの基本手的な知識について理解している。(知) 情報の安全を確保するために必要な判断や対応する力を身に付けようとしている。(思・態)

[

[

[

令和8年度 評価規準

学校名:江戸川区立鹿骨中学校

[